

商学部

経営に関する本質的な考え方を学ぶ。社会をより豊かにするイノベーションを興して産業を牽引し、グローバルに活躍する先端的な経営人材 (Captains of Industry) の養成を目指す。4年間の少人数ゼミ教育が特徴。

商学部 経済学部 法学部 社会学部

大学情報



一橋大学は学生があまり多くないので、少数精鋭でしっかりと学ぶことができると思います。法学部など他学部の講義も受講でき、興味のある分野を広く学べるのも魅力です。

経営学の基礎的な理論を実在の企業の実例を織り交ぜて解説してくれるので、より深い理解ができます。将来は起業したいと考えているので、しっかりと経営学を身につけていきたいです。

建学の精神

伝統のゼミナールを通じた
深い学びと学内外での幅広い学び

一橋大学は、国内で最も伝統のある社会科学系学系研究大学としての長い歴史と実績を誇ります。創設以来の教育的使命は「国際的に通用する産業界のリーダーとして得る人材」の育成です。そして、この伝統を受け継ぎ、豊富な教授陣に恵まれています。

本学の教授長である少人数のゼミナールでは、深い専門知識を得られるだけでなく、論理的な思考力や規範的な判断力も養われます。

また、伝統的に学部間の垣根が低く、他学部の開設科目を自由に履修することが出来ます。さらに、東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京工業大学と締結している四大学連合コース¹を配置。幅広い教養を身につけることができます。

グローバルリーダーを育成する
留学支援制度

本学の教育目標のひとつに、「グローバル化の
 進む社会に柔軟に対応することができ、現代
 の社会に貢献し得る人材の育成があります」
 のため、26か国・約100校の協定校への入
 半年から1年間の留学を支援する制度を充
 実させています。そこでは留学先での授業料
 は免除され、一定の条件の下、修得単位を本
 学の卒業要件に充当することができま
 す。
 留学以外にも、全学生を対象とした1年次
 必修科目「初年次英語スキル教育」や、海
 外調査 海外インターンなど、さまざまな
 機会が提供されています。



私の学食
オススメ
メニュー

中西 祐介くん

企業経営の理論を学ぶ
「経営学」のおもしろさ

企業を経営する際に必要な基本的概念や考え方を身につける、商学部1年生向けの必修科目「経営学入門」。この日の講義では「経営戦略論」の話が展開されていた。

「それでは『プロダクト・ライフサイクル』の話を続けます」

ンを指し示す。「プロダクト・ライフサイクル」とは、製品にも人間の一生と

ふじわら まさとし
藤原 雅俊先生に聞きました

今日の講義は、10年後の社会で
どのように役立っていますか？

意義で紹介した「3つの経済性」は、業種を問わず企業経営の根幹をなす普遍的な概念です。10年後、学生たちが若きビジネスリーダーとなって複雑な経営現場に立つときに目指すべき戦略を示してくれる羅針盤となってくれるはずです。大いに役立てて、社会で活躍してほしいですね。



2005年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程を修了。博士(商学)。京都産業大学経営学部専任講師。准教授を経て、2013年から現職。2006年に日本経営学会賞(論文部門)を受賞後、2010年から2011年にかけてコペンハーゲン・ビジネス・スクールにて客員研究員を務める。2018年には、東南アジア市場に関する長期現地調査を実施。専門分野は、経営戦略論とイノベーション・マネジメント。

この講義で
学ぶこと

経営学の基礎的な概念や考え方を身につける。主に「経営戦略論」「経営組織論」「イノベーション・マネジメント」「会計学」の4つの領域について学び、企業経営に関するさまざまな現象を読解する力を養っていく。

奥深さを知る「経営学」の講義。経営戦略の話はさらに発展し、この日の最重要テーマである「3つの経済性」の文字がスクリーンに映し出された。

経営に関する理論を学び
具体例でより理解を深める

「企業の競争優位を考えたとき、その根幹になるのが『3つの経済性』です」

「経済性」「学習の経済性」のこと。まず説明されたのが「規模の経済性」。その定義を示したあとで続くのが具体例だ。

「オリジナル消しゴムを作るとき、あるメーカーでは原型代が10〜20万円、金型代が40万円かかっていました。この2つは固定費ですから、作る数にかかかわらず一定の金額がかかります。ということは、作れば作るほど製品1個に割り振られる固定費は減り、製品1個当たりの平均費用が下がってきます」

『規模の経済性』の一例ですね。藤原先生の講義の大きな特長は「実際の企業の事例が織り交ぜられる」こと。理論と現実が対応する関係にあると実感すること、より深い理解につながる。仕組みなのだ。

記者の目 一橋大学は こんな大学



駅から続く並木道を進むと見えてくる一橋大学・国立キャンパス。緑にあふれたキャンパス内に歴史を感じる校舎が立ち並び、素敵な環境が広がっています。都心の喧騒から離れ、生き生きとした表情で学ぶ学生たちの姿が印象的でした。

